

2022年2月9日

各 位

上場会社名	山喜株式会社
代表者	代表取締役社長 白崎 雅郎
(コード番号)	3598)
問合せ先責任者	管理部門長 中田 一裕
(TEL	06-6764-2211)

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月11日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,300	△730	△650	△670	△47.29
今回修正予想(B)	10,300	△880	△750	△990	△69.87
増減額(B-A)	0	△150	△100	△320	
増減率(%)	0.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	10,333	△1,293	△1,206	△1,491	△105.30

### 修正の理由

2021年11月11日に公表いたしました、2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率の上昇により、感染や重症化を予防する効果が期待されるものの、依然不透明な状況が続いており、店頭売上の回復には今しばらく時間がかかるものと想定されます。そのような状況下、仕入抑制等による製品保管料等の物流費の削減や、百貨店・量販店の販売契約社員の雇用見直しによる人件費削減等の対策を講じてまいりましたが、生地・副資材等の原材料高騰や円安進行による製品原価高騰をカバーするまでには至らず、加えて新型コロナウイルス感染症の影響によるASEAN諸国のロックダウンや、コンテナ不足等の要因による製品納期の遅延等、厳しい事業運営を強いられた結果、営業利益及び経常利益につきましては、前回予想を下回る見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失において、中国連結子会社の生産ライン再編による経済補償金等を含む事業整理損及び、希望退職者に対する特別退職割増金などの事業構造改善費用を計上したため、前回予想を下回る見通しです。2021年11月1日に公表いたしました事業構造改革の実施により、市川物流センターの閉鎖と物流業務移管の実施に伴う特別損失を計上する予定ですが、現時点では諸費用が未確定のため、業績予想には織り込んでおりません。

以上